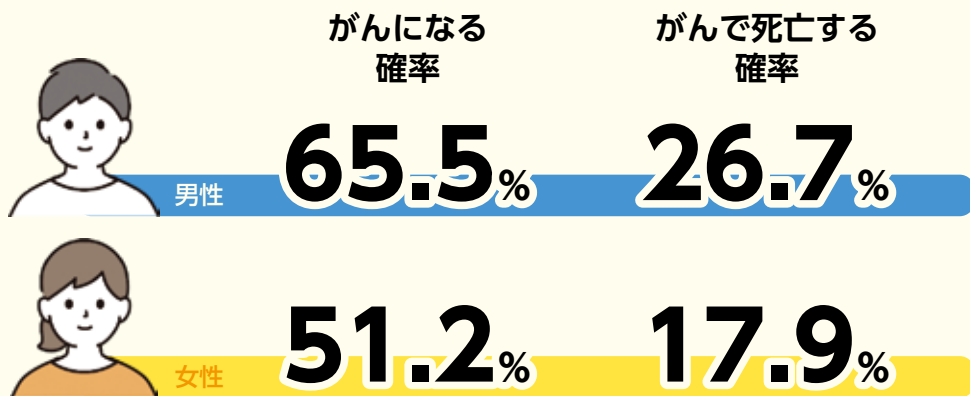




国立がん研究センターがん情報サービス「最新がん統計」より

現在、日本人の2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」で死亡しています。あらゆる病気のなかでも最も死亡率が高く、長年日本人の死因第1位を占めている病気です。さらに「がん」にかかる人や死亡数は、年々増え続けており、誰でもなりうる身近な病気であることがわかります。また、

1歳～14歳の子ども
の死亡原因でも上位
を占めています。

1～14歳の子どもの死亡原因TOP3

年齢	第1位	第2位	第3位
1～4歳	先天奇形等	がん	不慮の事故
5～9歳	がん	不慮の事故	先天奇形等
10～14歳	自殺	がん	不慮の事故

国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2022」より

2人に1人が一生のうち
何らかのがんになります。

アピアランスケアを知っていますか？



がん医療の進歩により、治療を継続しながら社会生活を送るがん患者が増加しています。そこで、がんの治療に伴う外見の変化に対して「医学的・整容的・心理社会的支援を用い外見の変化によるがん患者の苦痛を軽減するケア」がアピアランスケアです。

周囲の人ができること

ご家族の中には心配するあまり、先回りしてウィッグ等を準備する人がいます。しかしそれが患者さんの外見を否定するメッセージとして届いてしまい、せっかくの心配や気遣いが患者さんを傷つけてしまうかもしれません。まずは患者さんがどのように考えているか聞いてみてください。患者さんの変化を受け入れ、一緒に前を向いていきましょう。



がん患者の人の生活を支援します

アピアランスケア推進事業

対象者
①～④のすべてに
該当する方

- ① 市内に住所がある人
- ② がんと診断され、がんの治療を受けた人、または治療中の人
- ③ 世帯の市民税のうち所得割課税年額23万5千円未満の人
- ④ 福岡県内の他の自治体から同じ助成を受けたことがない人

対象補整具

医療用ウィッグ等、補整具等

助成金額

- ① 医療用ウィッグ 購入費の2分の1（上限2万円）
- ② 補整具等 購入費の2分の1（上限1万円）

申請回数

- ① 医療用ウィッグ等 1回まで
- ② 補整具等 1回まで

申請期限

購入した翌日から起算して 1年以内



小児・AYA世代がん患者在宅療養生活支援事業

対象者
①～④のすべてに
該当する方

- ① 市内に住所がある40歳未満の人
- ② 末期のがん患者の人
- ③ 在宅療養上の生活支援および介護が必要な人
- ④ 他の事業において、同様のサービスを受けることができない人

対象サービス

- ・訪問介護
- ・訪問入浴介護
- ・福祉用具の貸与（18歳未満の利用者は除く）
- ・福祉用具の購入（18歳未満の利用者は除く）

※18歳未満の人については「小児慢性特定疾病児童日常生活用具」による助成があります。



助成金額

助成金額 1か月あたりのサービス利用料の9割（上限5万4千円）
※生活保護世帯の人は10割相当額を助成（上限6万円）

申請期限

サービス利用開始日の翌日から起算して 30日以内



AYA世代とは、Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に、思春期（15歳～）から30歳代までの世代を指しています。

まずは市役所にご相談ください

健康長寿課健康企画係 市役所5階52番窓口 TEL: 25-2275 FAX: 24-7320